

# スコア記号の変更

(対象) 埼玉県各地区役員校マネージャー

スコアの記入方法(記号)は各団体で異なるが、2021年シーズンオフのプロアマ合同記録部会においてスコア記号の統一化を進めることとなりました。2022年春のシーズンから、以下の記号の統一(変更)が開始されます。

現状として、電子スコア(PC)は、順次更新され新表記が導入されていきます。R4年度版「記録と放送」の改訂版には間に合わなかったため、高野連HPで周知していきます。2022年春季地区予選から新表記を用いて、紙スコアの記録をお願い致します。来年度の秋は関東大会が埼玉県で開催されます。紙スコア・電子スコアともに「新表記」で対応してまいりますので、特に各校の新2年生の記録員は準備をよろしくお願いいたします。(春休みの練習試合や紅白戦で実践してみてください)

変更内容	現行		新表記	解説
三塁手への犠打		→		犠打の[◇]は使用しない 犠打は□ 犠飛は△で囲む
中堅手への犠飛		→		(その他) 犠打失策 犠打野選
死球	<b>DB</b>	→	<b>HP</b>	dead ball(和製英語) →Hit by pitch
打撃妨害		→	<b>2IF</b>	・2IFと表記しても捕手の失策に変更はない ・インターフェアの記号と混同しないように! ・慣れない場合は現行でも可だが、電子スコアは新表記となることを理解しておくこと。
スリーバント失敗		→		数字の[3]を省く
ファールフライ		→		小文字を大文字にする

DS<sup>レ</sup>

ダブルスチール

TS<sup>レ</sup>

トリプルスチール

そのほか電子スコアに  
[重盗][三重盗]の記号が追加されます。  
(レはタイミング)

